



春江だより

第9号

平成25年1月8日

新年を迎えて

校長 小林 勝人

あけましておめでとうございます

平成25年(2013年)を迎えました。保護者の皆様、地域の皆様には、よきお正月をお迎えになられたこととお慶び申し上げます。昨年も、本当にお世話になりました。心より感謝申し上げます。本年も、春江小学校の子どもたちのために、教職員一同教育活動に全力で取り組んで参ります。どうぞよろしくお願い申し上げます。

今年は、干支でいうと「巳年」です。正式には、「癸巳(みづのとみ)」だそうです。巳は、物事が終結して、新たな出発をするという意味があるそうです。また、計画をしっかりと立て、順番に沿って一致協力して進めていくことも意味するとのこと。是非とも、新たな創造のため一致協力して頑張りたいものです。昨年も、子どもたちは、たくさんの活躍の姿を見せてくれました。運動会、水泳大会、音楽会等、挙げればきりがありません。全校朝会で表彰もたくさんありました。よく頑張りました。

さて、今年は、開校48周年の年です。今までの伝統を尊重しつつ、新たな創造へ向けてさらにしっかり取り組んでいかねばなりません。校舎全面改築へ向けていよいよ4月から仮設校舎へ移転します。3月の引っ越しに向けてしっかりと準備して参りたいと存じます。

ところで、1年の始まりですので、この1年を無事に過ごしていく心得を自分なりに考えてみました。やはり笑顔でいることが一番です。「今日もありがとう」「頑張っているね」「いいですねえ」の言葉を大切に、あまり悩まないためにも、「あきらめず」「欲張りすぎず」「心配しすぎず」「怒らず」を念頭に置きたいと考えます。毎年記していますが、**1**月は「いく」、**2**月は「にげる」、**3**月は「さる」とも言われており、3学期はあっという間に終わってしまいます。卒業式、修了式へ向けて真剣に取り組んでいかねばなりません。今月の19日(土)には、土曜授業を兼ねて「道徳授業地区公開講座」を実施いたします。各学級の道徳の授業をご覧いただき、ご一緒に「心の教育」について考える機会といたしたいと存じます。講演会も講師を招いて行います。今回は、前中央区立泰明小学校の校長先生で、全国の校長会の会長を歴任された向山行雄先生をお招きして「子どもの心を育てる」というテーマで講演をいただく予定です。有意義なお話が伺えると思います。心の教育についてご一緒に考え、子供たちの健全育成を充実させたいと存じます。多数のご参加をお待ちしています。

最後になりましたが、本年も春江小学校の益々の発展のため、ご支援、ご協力、ご理解を賜りますようお願い申し上げます。新年のあいさつといたします。